



↑ 吉川健之のガバナーの卓話
→ 受付お手伝いいただき
ありがとうございました。

7月 結婚記念日 おめでとうございます



7月 5日 米澤 勉会員ご夫妻 7月 7日 荒山義雄会員ご夫妻
7月 8日 松浦孝尚会員ご夫妻 7月14日 平野浩希会員ご夫妻
7月17日 内園彰人会員ご夫妻 7月30日 山川正時会員ご夫妻

7月 入会記念日 おめでとうございます

7月4日 岡本真一郎会員 令和元年 7月4日 中田慎介会員 令和6年
7月6日 神田真晃会員 平成18年



大阪難波RAC 8月第一例会(第82回)

【日時】2025年 8月7日(木) 19:30~20:45

【場所】難波御堂筋ビルディング8階B
(難波御堂筋ホール)

【内容】「パパになりました例会」先日、福永会員の第1子が生まれ、その際の立会い出産等での経験をお話して頂きます。

【ロータリアン登録料】4,000円

※ご出席頂ける方は、RAC例会出席表へご記入または、事務局までご連絡をお願い致します。 TEL 06-6632-3956

これからの予定

8月 1日 (金) 大阪・関西万博テーマウィーク
8月 1日 (金) 第35回ガバナー杯争奪軟式野球大会 代表者会議 ホテルニューオータニ大阪
8月 7日 (木) 例会・定例理事会
8月 8日 (金) IM第4組金輪会 (会長幹事会)
8月14日 (木) 休会 8月21日 (木) 例会
8月28日 (木) 例会 8月30日 (木) クラブ青少年奉仕合同委員長会議

WEEKLY BULLETIN

OSAKA NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報

よいことの
ために
手を取りあおう



2025-2026年度 国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツォ
会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」
(第2660地区ガバナー 吉川 健之)

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
7月31日(木) テーマ 「各委員会活動計画説明」 卓話者 SAA、会員選考、職業分類、 クラブ組織情報規定、職業奉仕、 出席率向上、社会奉仕の各委員長	8月7日(木) テーマ 「各委員会活動計画説明」 卓話者 国際奉仕、国際交流三姉妹、米山 奨学会、ロータリー財団、クラブ戦 略計画、クラブ研修の各委員長	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第4回例会 本日のプログラム

開 会 (点鐘) 通算第2280回例会
・ロータリーソング「四つのテスト」
・歌 岡本優香さん
・ピアノ 倉田葉名さん
高山理帆さん (交替制)
・来客紹介 友好委員

会 食

・会長報告 立花英司会長
・幹事報告 清水一人幹事
・委員会報告 各委員長
・出席報告 出席委員
・ニコニコ箱報告 SAA
・卓話

閉 会 (点鐘)

♪ 四つのテスト

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

ニコニコ箱報告

前回の合計	¥10,000
本日までの累計	¥428,000 (99%達成)
7月末の予算額	¥430,000

出席報告

前回	7月17日	3週前 6月19日
会 員 総 数	78名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率68.91%
出 席 会 員 数	51名	
出 席 率	73%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会長: 立花英司 幹事: 清水一人 会報・雑誌委員長: 大塚哲平 事務局: 安部亜希子
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

7月は「母子の健康月間」です

前回の記録 第3回 7月17日（木）
ガバナー公式訪問合同例会（帝国ホテル大阪）

★ニコニコ箱報告

立花英司：本日の帝国ホテルでのガバナー公式訪問合同例会、よろしくお願いいたしますします。

清水一人：ガバナー公式訪問合同例会、お疲れ様です。

★卓話 卓話者 吉川健之ガバナー

今年度ガバナーを拝命しております吉川健之です。本年度のガバナー公式訪問は合同例会方式を中心に行っております。お忙しい中、多くの方にご出席いただき、誠にありがとうございます。



また、例会場提供クラブには準備および本日の運営に対し、多大なるご尽力を賜り深く感謝申し上げます。先月、RI会長エレクトの予期せぬ辞任劇があり、改めてフランチェスコ・アレツツォ氏が就任されました。カルガリー国際大会でもご挨拶させていただきましたが、大変温厚な方とお見受けしました。

さて、第2660地区の2025-26年の活動スタンスを伝えさせていただきます。

Enjoy Rotary through learning & personal exchanges.

学びと交流を通してロータリーを楽しもう。今やらなければいけないことは、クラブの活性化、すなわち地区の活性化です。

そしてキーワードを2つご紹介します。温故創新、そして交流であります。

ロータリー100年を超える歴史があります。伝統と歴史から学ぶものもとても多くあります。そうしたところから、ロータリーのど真ん中にあるもの、思いや考えをしっかりと学びながらも、今の時代にふさわしい行動様式や、一部、思考パターンも変えていかなければ、環境変化に対応できないことは明らかです。

デジタルの活用も積極的に進めていきたい。バーチャルとリアルの融合の機会も作っていきたいと思います。新たな斬新なスタイルにもしっかりと取り組んでいきたいということです。

過去にロータリーRI会長は、変化にというキーワードでもって様々なメッセージを発信されています。

MAKING A DIFFERENCE 変化をもたらす。ロータリーの変革と成長の機会に目を向ける。

継続と変化のバランスをとることの重要性。常に変化や革新が求められてきました。変化を行動に移すには勇気が要ります。つまりくことも失敗することもあります。ただ、そうした果敢な挑戦や経験が次なる成果につながると信じています。

皆さんと一緒に、ぜひチャレンジをしていきたい。そしてチェンジしていかなければいけない。行動方針であります「より大きなインパクトをもたらす」「適応力を高める」という意味においてでもあります。温故創新の精神で存分にチャレンジ・チェンジしていきたい。

次に、交流についてであります。

地区内において新たな交流の機会を創出していきたいと考えています。クラブの活性化も目指さなければなりません。

私は、地区への経験・出向が全くなかったものですから、地区を知るためガバナーノミニーの時に78クラブを回らせていただきました。

皆さん方には本当に温かくお迎えいただきました。「まだ来るのは早いんじゃないか？」みたいなことも言われました。温かくガバナーになることを迎え入れていただいて、本当に感謝しています。回りながら、いろんなことを考える良い機会になりました。今年度から交流活性化委員会を新設させていただきます。

異なるクラブ同士が、それぞれの奉仕活動や趣味などを通して交流をする。そしてクラブのみならず、地区全体で交流が活性化する。そうすることで、ロータリーの会員であるこ

との楽しさ、価値が増していく、ということで、地区全体が活性化するということを願っています。

地区における親睦・交流を交流活性化委員会が主催するものではありません。あくまでバックアップしていくということでありま

す。「SPORT FOR TOMORROW」というのは、タンザニアで私が知った言葉であります。外務省所管の「草の根文化無償協力資金」というものがあります。スポーツを通して地域、国の発展に寄与する。スポーツに関わる青少年の育成に寄与する。そうして将来の成長を支える人づくりをする。我々もその一端に参加させていただいて、甲子園スタジアムが立ち上がることになったわけです。

地区においても、スポーツを通して、FOR TOMORROW、すなわち明日のロータリーを活性化するための仕掛けにできないだろうかということでもあります。

スポーツや趣味を通して、仲間、先輩、後輩といったつながりによってロータリーの入会促進にもつながります。退会防止にもなる。そうした交流活動を積極的に進めていくサポートをしたいということであります。

娯楽だけでなく、奉仕活動でも地区における繋がりを生む機会をつくっていききたいと思っております。

地区内では囲碁大会を開催したいと思っております。また、さまざまな同好会活動を、新たに作った地区のウェブサイトで共有していきたい。

さらには、ボウリング大会も開催したい。参加することでポリオ活動や子ども食堂への支援にしていく形にしたいと考えております。地区内には子ども食堂支援を行っているクラブが多くあります。

以上を踏まえ、地区の年次目標は以下の通りであります。

「より大きなインパクトをもたらす。」当地区は補助金の活用度合いが全国の中でもトップクラスだと財団委員の方からレクチャーを受けました。より早く、自発的に大きなインパクトを呼ぶ、小さなことでもいいですから、財団補助金を使った活動を目の前で、喜びを共有できるような補助金であれば、なお素晴らしいと思います。そうして奉仕活動がインパクトにつながる

ようなことが実現できればいいなと思っています。

財団寄付目標であります、年次寄付目標：150ドル、ポリオプラス：50ドル、恒久基金寄付：30ドル。ローターアクトクラブにも100ドルが求められていますのでぜひお願いします。

参加者の基盤を広げるということでは、衛星クラブの新たな立ち上げや新クラブ立ち上げにチャレンジしていただきたいなと思っています。そうして積極的な交流を促進するための合同例会の機会も増やしていただきたいと思っています。交流によるクラブの活性化を促進してほしいという思いであります。

そしてMy Rotaryへの登録。My Rotaryの登録率は上がってきていますけども、クラブごとにまだ格差があります。登録いただければ様々な引き出しがそこにはあります。ぜひMy Rotaryの登録を進めていただきたいと思います。

本年度のRI会長メッセージは、「よいことのために手を取り合おう」です。去る7月6日、米山学友会40周年の総会に参加してきました。学びを通じて多くのロータリアンとの交流に価値があると感じました。卒業後もロータリーとの繋がりをうまく活用しています。

また、6月にインターアクトクラブの認証校を訪問してきました。昨年度の活動が各生徒に印象深く残っている様子でした。なんとかこれも継続・拡大していきたい。

いいものを準備すれば参加は広がるということです。とはいえ、奉仕活動を充実させるには会員数が必要です。残念ながら地区の会員数は右肩下がり。会員増強が求められるわけです。そのための交流活性化への取り組みになります。

地区内の会員を知る機会となる、ガバナー月信の「地区内ロータリアンご紹介」へもぜひ協力いただきたい。

8月1日には大阪・関西万博でテーマウィーク「平和と人権」に当地区が参加します。地区のウェブサイトから視聴登録もお願いしたい。

お願いばかりになりましたが、何とかしてクラブと地区を盛り上げていきたいと思っています。一年間よろしく願い申し上げます。